

東みよし町 事務事業評価シート

評価年度	令和2年度	事業年度	令和元年度
------	-------	------	-------

1 事務事業の概要

事務事業名	健全化判断比率算定事務		整理番号	1001-006
前総合計画体系	政策	第6章 共に生き共につくる東みよし	担当部署	総務課
	基本施策	5 自立した公共経営の推進	所属長	松田 浩栄
	単位施策	(1) 財政運営の健全化	電話番号	82-6303
根拠法令等	地方公共団体の財政の健全化に関する法律			
事業実施方法区分	<input checked="" type="checkbox"/> 町直営 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金等			
事業継続年数	事業開始年度	平成20年度	<input type="checkbox"/> 5年以内 <input type="checkbox"/> 6年～10年 <input checked="" type="checkbox"/> 11年～20年 <input type="checkbox"/> 21年以上	

2 事務事業の目的・内容・成果

事務事業の対象 <small>具体的に誰(なに)を</small>	内部管理事務	対象者	
事務事業の目的 <small>どのような状態にしたいのか</small>	健全化判断比率の算定は法に基づき行われているため、本町として意図するところはない。		
事務事業の内容 <small>どのような方法・手段で事務事業を行ったか</small>	当該比率に応じて、地方公共団体が財政の早期健全化及び財政の再生並びに公営企業の経営の健全化を図るための計画を策定することを目的として行われているものである。 算定事務は決算統計に基づき行うため、決算統計報告数値が整理できた7月上旬頃より本格的な算定を開始し、7月中旬に提出する。算定は法により定められた様式で行い、監査委員の審査に付した後、9月議会で決算とともに報告する。		
事務事業の成果 <small>結果・実績はどうか</small>	適切な算定に努めた。		
特記事項			

3 事業費の推移と評価対象年度経費

	平成30年度	令和元年度(評価対象年度)	令和2年度(見込)
事業費【(a)～(e)の合計】	0 <small>うち繰越分↓</small>	0 <small>うち繰越分↓</small>	0 <small>うち繰越分↓</small>
財源内訳	国庫支出金(a)	<small>うち繰越分↓</small>	<small>うち繰越分↓</small>
	県支出金(b)	<small>うち繰越分↓</small>	<small>うち繰越分↓</small>
	地方債(c)	<small>うち繰越分↓</small>	<small>うち繰越分↓</small>
	その他(d)	<small>うち繰越分↓</small>	<small>うち繰越分↓</small>
	うち受益者負担	<small>うち繰越分↓</small>	<small>うち繰越分↓</small>
	一般財源(e)	<small>うち繰越分↓</small>	<small>うち繰越分↓</small>
特定財源の名称・金額			
令和元年度経費の内訳 <small>事務事業に係る経費の詳細</small>	予算科目(歳出区分) 会計	款	項 目
備考			